

平成29年度第3回徳島市行財政力強化市民会議

会議録（要約）

平成29年11月17日（金）午後1時から午後1時15分まで
徳島市役所 8階 庁議室

1 開会

2 議題

徳島市行財政力強化市民会議意見書について

（会長）

それでは、次第に従いまして会議を進めてまいります。

委員の皆さまには、現在、市が策定している新たな行財政運営計画につきまして、これまでの市民会議においてご議論いただきました。

その時のご意見、ご提言を徳島市行財政力強化市民会議意見書としてとりまとめましたので、本日、市長へ報告したいと思っております。

（事務局）

それでは、会長から、意見書を提出いただきたいと思います。

－意見書提出－

（事務局）

それでは、会長から一言お願いいたします。

（会長）

委員の皆さまには、大変お忙しい中、ご出席いただき、貴重なご意見、ご提言をいただきまして、このたび意見書を取りまとめることができました。厚くお礼を申し上げます。

意見書の概要につきまして申し上げますと、基本方針1「市民参加の推進」につきましては、市民と行政との情報共有化につながる情報発信や市民ニーズの的確な把握に努めていただきたいと思います。

基本方針2「行政運営機能の強化」につきましては、事務の一層の効率化に向け、更なる民間委託を進めるとともに、徳島東部地域定住自立圏の連携強化を図りながら、徳島市の特色と強みを明確に打ち出し、アピールしていくことも必要だと思えます。

基本方針3「健全な行財政基盤の確立」につきましては、負担の公平性確保の観点から、利用料金の見直しや市税などの徴収率向上に積極的に取り組むとともに、遊休資産の有効活用や公共施設の統廃合などにも取り組んでいただきたいと思えます。

徳島市におかれましては、ただいま、提出させていただきました私たち行財政力強化市民会議の意見を踏まえ、市長を先頭に職員が一丸となって、この行財政改革を推進するよう、委員一同、切に要望いたします。

私からは以上でございます。

(事務局)

次に、市長から一言お礼を申し上げます。

(市長)

皆さま本当にお世話になりました。ありがとうございます。

ただ今、会長から、新たな行財政運営計画の策定に向けての市民会議のご意見・ご提言をまとめました意見書をいただいたところです。

委員の皆さまにおかれましては、第1回市民会議を8月に開催して以来、数々の貴重なご意見ご提言を賜りまして、本当にありがとうございます。

心から感謝を申し上げます。

現在、第1回、第2回市民会議で、委員の皆さまからいただきました意見を踏まえまして、12月議会へ報告すべく、新たな行財政運営計画（素案）の策定作業を進めているところでございますが、今日いただきました意見書を基に、さらに調整を加えまして、しっかりとした計画（素案）をまとめてまいりたいと思えます。

現在、本市を取り巻く環境は、かなり厳しいものがございます。

しかしながら、社会経済の変化にしっかりと対応しながら、将来にわたって収支のバランスのとれた、持続的な行財政運営に向けて全力で取り組んでまいります。

皆様にはこれからもしっかりと見守っていただき、意見等をいただければと思っております。

結びになりますが、委員の皆さまに重ねてお礼を申し上げまして、私からのお礼の言葉とさせていただきます。

皆さん本当にありがとうございました。

(会長)

本日の議題は、以上で終了でございますが、せっかくの機会でございますので、委員の皆さまからも何かございましたら一言いただきたいと思っております。

(委員)

今回、観光に関する意見を何点か取り上げてくれています。
観光振興について、よろしく願いいたします。

(委員)

沢山要望を記載しましたが、必ずしも全て実現できるとは思っていません。
ですから、重点を絞って取捨選択をし、何が重要かを見極めて行っていただければと思います。

(委員)

1点だけ非常に強い問題意識を持っていることがあるのですが、11月から外国人の実習制度が変わりました。市内を見ても多様な国の人達がおります。
人口が10万人減ると、それは全て労働力人口の減少になりますので、やがて外国人と共に地域で生活する時代が来ると思います。それに向けて、どのような共生文化、地域社会を作っていくかを全国のモデルとして検討していただければと思います。

(委員)

現在、計画されております駅前ホールや立地適正化計画について、しっかりと取り組んで行くためには、不必要な財源を見直し、集中的に取り組めるようにしていただければと思いますので、コストの点で削減可能なことは十分検討して実行していただければと思います。

(委員)

私は子ども達に伝説や伝統を残すような運動をしていますが、徳島には沢山の偉人がいるにもかかわらず、スポットが当たっていないように思います。
その人達にスポットを当てて観光につなげてほしいと思っております。

(委員)

コミュニティや財源の事について意見を言いましたが、やはり、収入源が一番大事ですので企業誘致をしていただきたいと思います。

そして、よく似た業務をしている課を一本化して合理化することが重要ではないかと思います。

人口減少の中、合理化をしていかないとやっていけませんので、一層努力していただければと思います。

(委員)

今回の行財政運営計画の最も重要な視点の一つは、我々の子ども達に負担を先送りしないということだと思います。是非、市長の強力なリーダーシップで実現していただければと思います。

(委員)

徳島市民、徳島県民はへりくだったところが見られます。一見、謙虚なように見えますが、熾烈な地域間競争の中にあって、もっと自信を持ち、ポジティブな姿勢が必要かと思います。水都として自然、水、そして眉山、人情にあふれた土地柄等、誇るべき多くのものを有しております。さらに住みやすい、魅力ある、誇りの持てる都市にするためにも、行財政力の強化を図っていただきたいと願っております。

そして何よりも徳島市の強みは遠藤彰良市長のキャラクターと知名度の高さです。これを活かさない手はないと思います。

また、県や他の市町村との連携を強めながら、諸々の施策に取り組んでいただきたいです。

(市長)

ありがとうございます。

(会長)

新たな行財政運営計画の策定に向けて、当初予定されていましたが本市民会議での議論も一応終了しました。

委員の皆さまにおかれましては、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

それでは事務局にお返しします。

3 閉会 (事務局)

今後の予定でございますが、本日提出いただきました意見書を踏まえ、計画素案を12月の市議会において報告する予定です。

報告が終わりましたら、委員の皆さまに計画素案をお送りいたします。

その後、徳島市市民参加基本条例の規定に基づき、パブリックコメント手続を経て、3月の市議会に報告する予定としております。

また、3月下旬には、市民会議を開催し、行財政力強化プランの実績と併せて、委員の皆さまに新たな行財政運営計画について報告したいと考えております。

それでは、以上をもちまして第3回徳島市行財政力強化市民会議を終了いたします。

委員の皆さま、本日はどうもありがとうございました。